

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/04/18

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.36	0.23
JPY/THB	0.2342	0.0006
USD/JPY	142.43	0.55
EUR/THB	37.89	0.12
EUR/USD	1.1365	-0.0034
USD/CNH	7.301	0.002
SGD/THB	25.41	0.12
AUD/THB	21.31	0.22
USD/INR	85.38	-0.31
USD Index	99.38	0.00

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.639	-0.031
10Y (THB)	1.933	-0.020
5Y (USD)	3.938	0.035
10Y (USD)	4.325	0.048

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,308.7	-17.9
WTI (Oil)	64.68	2.21
Copper	9,188.5	-15.0

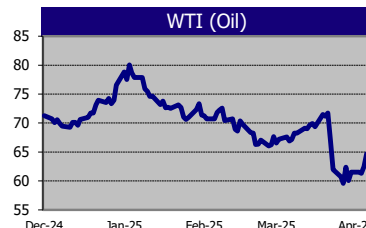
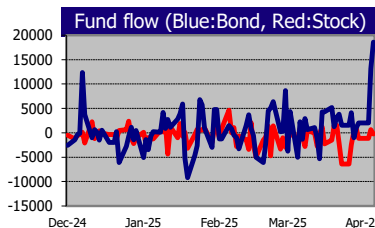
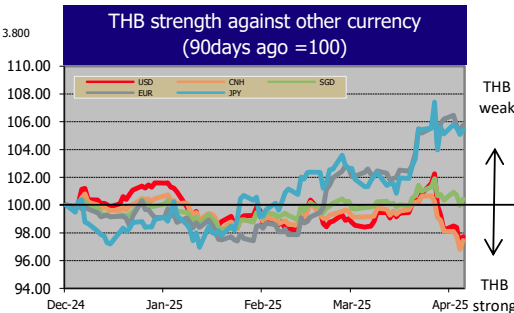
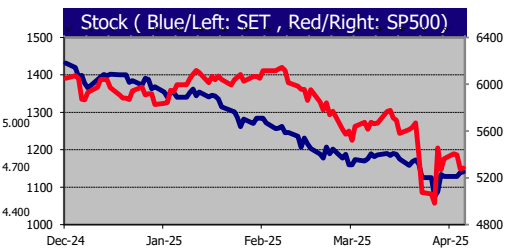
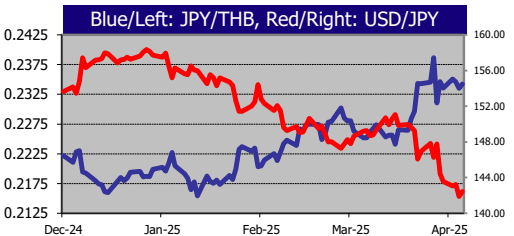
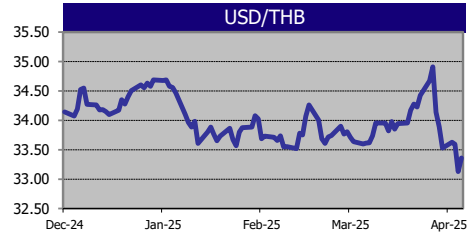
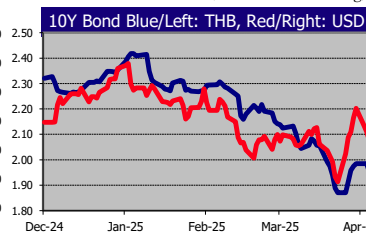
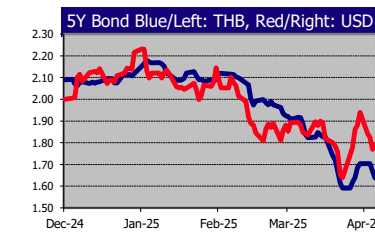
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,141.28	2.38
NIKKEI (JP)	34,377.60	457.20
DOW (US)	39,142.23	-527.16
S&P500 (US)	5,282.70	7.00
SHCOMP (CN)	3,280.34	4.34
DAX(GER)	21,205.86	-105.16

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(223)	-878.9
Bond net flow	18,580	5430.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。33パーツ前半でスタート。前日のパーツ高の流れが一服し、バンコク時間はドルが買い戻れる展開となった。NY時間に発表された米3月住宅着工件数など一連の経済指標が予想を下回ったことを受け、一時ドルが売られるも、その後は低下していた米金利が上昇に転じたことを横目に、再度買い戻され、33.36レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。141円台後半でスタート。日米関税交渉で為替問題に触れなかったことや、植田総裁と中川審議委員が追加利上げに慎重な姿勢を示したことで、東京時間は142円台後半まで上昇する展開。しかし、NY時間に発表された一連の経済指標が予想を下回ると、再度142円を割り込んだ。その後は米金利の上昇を背景に、終盤にかけて値を戻す展開となり、142.43レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

今朝方、発表された日本の3月全国CPIの結果は前年比+3.6%となり、市場予想の同+3.7%を小幅に下回る結果となった。引き続き食料品価格の上昇が全体を押し上げており、食料の影響を除くコアCPIでは同+3.2%であった。また昨日には連合が春闘の4回目集計結果を発表し、賃上げ率が5.37%と高水準を維持しているとした。引き続きインフレ、賃金上昇基調が続いている中、日銀の利上げを後押しする材料と言えそうだ。

足元では日米交渉に関し為替水準が注目を浴びている。日米関税交渉では為替の話は出なかったが、トランプ大統領としてはドル安誘導をしたいとの思惑がある中、今後の交渉の中では為替に焦点が集まる可能性も高いだろう。その際に、円高誘導として考えられる手段としては日銀利上げがあろう。インフレ率も3%台で推移し、賃上げも進んでいるのであれば、実質金利がマイナスとなっている環境下で利上げは正当化されるであろう。現状の円金利市場では年内の追加利上げを0.5回分程しか織り込んでいないが、今後利上げ期待が高まるにつれ円高がもう一段進展する可能性に注意したい。(綱島)